

ご使用前にこの添付文書を必ずお読みください。
また、必要時にそなえて大切に保管してください。

KN161019
1 3 1 1

アレルギー性鼻炎用薬

日本薬局方 フェキソフェナジン塩酸塩錠
花粉、ハウスダストなどによる鼻みず、鼻づまり、くしゃみに

第2類医薬品

アレルビ

近年、花粉やハウスダストなどによるアレルギー性鼻炎の方が増えています。電車の中や仕事中など鼻みずやくしゃみがとまらないのはつらいものです。

アレルビは、1回1錠、1日2回の服用で鼻のアレルギー症状による鼻みず、鼻づまり、くしゃみなどのつらい症状を緩和します。



△ [使用上の注意]

してはいけないこと



(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください。
 - (1) 本剤または本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (2) 15歳未満の小児。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。
他のアレルギー用薬（皮膚疾患用薬、鼻炎用内服薬を含む）、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（かぜ薬、鎮咳去痰薬、乗物酔い薬、催眠鎮静薬等）、制酸剤（水酸化アルミニウム・水酸化マグネシウム含有製剤）、エリスロマイシン
3. 服用前後は飲酒しないでください。
4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください。
(動物試験で乳汁中への移行が認められています。)

相談すること



1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) アレルギー性鼻炎か、かぜ等他の原因によるものかわからない人。
 - (3) 気管支ぜんそく、アトピー性皮膚炎等の他のアレルギー疾患の診断を受けたことがある人。
 - (4) 鼻づまりの症状が強い人。
 - (5) 妊婦または妊娠していると思われる人。
 - (6) 高齢者。
 - (7) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	のど・まぶた・口唇等のはれ、発疹、かゆみ、じんましん、皮膚が赤くなる
消 化 器	吐き気、嘔吐、腹痛、消化不良
精 神 神 経 系	しびれ感、頭痛、疲労、倦怠感、めまい、不眠、神経過敏、悪夢、睡眠障害
泌 尿 器	頻尿、排尿困難
そ の 他	動悸、味覚異常、浮腫、胸痛、呼吸困難、血圧上昇、月経異常

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
無顆粒球症、白血球減少、好中球減少	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続または増強が見られた場合には、服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

□のかわき、便秘、下痢、眠気

[成分] 1日量(2錠)中

フェキソフェナジン塩酸塩 120mg

添加物として、セルロース、部分アルファー化デンプン、ポビドン、デンブングリコール酸ナトリウム、軽質無水ケイ酸、ヒプロメロース、マクロゴル6000、酸化チタン、三二酸化鉄、黄色三二酸化鉄、ステアリン酸マグネシウムを含有します。

[効能・効果]

花粉、ハウスダスト（室内塵）などによる次のような鼻のアレルギー症状の緩和：くしゃみ、鼻みず、鼻づまり

[用法・用量]

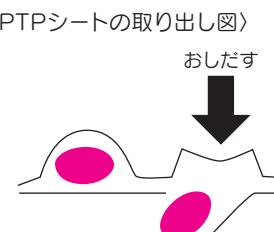
次の1回量を朝夕に水またはお湯でかまずに服用してください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	1錠	2回
15歳未満の小児	服用しないこと	

<用法・用量に関する注意>

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 花粉など季節性のアレルギー性鼻炎による症状に使用する場合は、花粉飛散期に入つて症状が出始めたら、早めの時期からの服用が効果的です。継続して服用することで効果が得られます。
- (3) 1週間服用しても症状の改善がみられない場合には、医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。また、症状の改善がみられても2週間を超えて服用する場合は、医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。
- (4) 錠剤の取り出し方

右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)



[保管および取扱い上の注意]

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 誤用をさけ、品質を保持するために他の容器に入れかえないでください。
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本製品についてのご相談は、お客様相談窓口までお願い致します。

お客様相談窓口 フリーダイヤル 0120-023520

受付時間 平日9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構

http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

兵庫県尼崎市長洲本通2丁目8番27号

皇漢堂製薬株式会社

(20.1.改訂)